

ふれあい

主な内容

- 1P. 第33回コミュニティまつり開催
- 2P. 大運動会 熱い戦いを展開
- 3P. あれや・これや／私のたのしみ
- 3P. 本会だより／地域のわだい
- 4P. 心に残る思い出／お庭拝見
- 4P. 部会だより

●発行所/ひたちなか市長堀町3-4-1 (1中地区コミュニティセンター内) ☎029-275-2671 ●発行責任者/坂井 久彦 ●編集/広報委員会



さわやかな秋晴れのもと♪♪

第33回コミュニティまつり開催

11月10、11日に開催された一中地区コミュニティまつりは
両日とも好天に恵まれ、たくさんの来場者で賑わいました。
館内にはいろいろなサークルや一般公募の多彩な作品が展示
され、来場者から感嘆の声が上がりました。館外ではそれぞれの
模擬店に長い行列ができ、体験コーナーも盛り上がりました。



いい匂い 美味しそう！



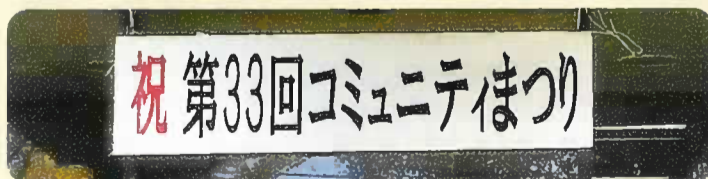
きれいだね・・・これにしよう！



色とりどり どれにしようかな



うーん よくできている



もう一匹 欲しいな！



どっちが 勝つか？



みんな力作です！！



ほくも できたよ (^_^)v

大運動会 熱い戦いを展開!

10月7日、第24回一中地区秋期大運動会が長堀小学校グラウンドで開催されました。季節外れの暑さのなか、12自治会が参加し、各種目で白熱した競技が繰り広げられました。勝倉自治会が、連覇を目指した三反田自治会を僅差で破って優勝し、幕を閉じました。



いっぱい 入れ!



ボール 落とすなよ!



かいっぱい 引け!!



狙いを定めて・・・投球!



よし くわえたぞ!



思い切って パーン!



頼んだよっ! まかせとけっ!!



息を合わせて ボールをキャッチ



あわてないで投げてね

第24回一中地区大運動会得点表

種目	自治会											
	駅前南	勝倉	笹野	東中根団地	中根	大成町	西中根	長松	三反田	大平	金上	富士山
輪投げリレー	5	5	4	2	3	3	2	3	2	4	4	5
三世代びん倒しリレー	4	5	5	2	2	3	3	3	5	2	4	4
ボールにおまかせ	2	5	2	2	4	4	3	3	4	5	5	3
二人仲よく	4	2	3	2	3	3	4	2	5	5	4	5
心を一つに	4	5	4	2	2	4	3	2	3	5	5	3
パンくわえリレー	3	5	2	0	5	3	4	4	5	4	3	2
綱引き	4	3	3	3	4	4	5	3	5	5	3	3
ケツ圧測定	4	5	2	2	3	2	5	3	4	3	5	4
総合リレー	4	3	3	0	5	3	5	4	5	2	4	2
総合得点	34	38	28	15	31	29	34	27	38	35	37	31
順位	6	1	10	12	7	9	5	11	2	4	3	8

一中地区秋期大運動会を終えて思うこと
 審判係 田谷 貞次

今年の運動会は台風一過、絵に描いたような秋晴れの下で開催されました。競技は緊張の中にも賑やかに和やかに進み、審判もトラブルなくスムーズに進めることができました。これも各選手がルールをよく理解し、守ってくれたおかげだと思っております。

高齢者の参加が多い中、当日は30度を超える猛暑で熱中症の心配もありましたが、無事競技を終えることができました。

審判係は詳細な審判マニュアルを用意して、各自治会や中学生の審判応援者に事前に配布しました。さらに前日にも詳しく説明などを行い、スムーズな進行を心がけました。

私のたのしみ



熱中! スポーツ&人生 和田 昭英さん(80)

長堀のご自宅で、ディスクゴルフなどのお話を伺いました。静岡県磐田市で定年を迎え、娘さんの住むひたちなか市へ来られたのが平成16年。「高齢者はつらつ百人委員会」に参加した時に誘われ、始められたそうです。

ディスクゴルフは円盤を回転させて投げ、コースを回って、各コースの専用ゴールに何投で入れたか投数を競う競技です。

和田さんは国営ひたち海浜公園にあるコースに週3回通うほどに熱中し、他県での大会にも同じ「海浜クラブ」の仲間たちと連れ立って参加し度々受賞もしました。冬の海浜公園は殆ど貸し切り状態で、仲間たちと一日中楽しんだそうです。

「戸外の広い場所で思い切り投げられ、狙ったところに届いたときの喜びがディスクゴルフの魅力」と話す和田さんですが、右肩が痛くなり平成29年にきっぱり止めて、現在はスポーツ吹き矢に熱中されています。

マジックやハイキングなど多趣味な和田さんのお話を伺い、「何でも夢中になって一生懸命やる」「人と知り合い、仲間に入れてもらう」「地域に貢献する」という前向きな姿勢に生き方のヒントをいただきました。



和田さん所蔵のディスク



最近嬉しかったのは、10月に開催された一中地区運動会で勝倉自治会が優勝したこと。私は勝倉に引越して来て7年目になります。自治会や子ども会の役員などをしてきたこともあり、ここ数年運動会に参加してきました。例年、勝敗よりも皆で楽しく参加することをモットーに頑張ってきましたが、今年は一一つの競技に熱が入り、応援も今まで以上に盛り上がり、各競技で1位が続出。結果、優勝へと結びつきま



した。競技を終えた選手がテントに戻ってくると皆で言葉をかけて迎える姿に、自治会全員で頑張っているような温かい気持ちになりました。今回の優勝は、昭和55年に準備して以来の快挙だということで、本当に喜ばしく記念になる出来事だと思えます。運動会を通して、皆で気持ちの良い汗を流し地域の方々との交流が深められたので、参加できて良かったです。今後も続けられる限り出場したいと思います。

製糸関連の仕事を営んでいた岡谷の家には、時々兵隊さんが遊びに来て食事をすることがありました。ある日小学校に行く途中、整列した十数名の兵隊さんが若い将校に素手で殴られているところを見ました。その中

に遊びに来ていた方がいて、大変ショックを受けたのを覚えています。この頃校庭では出征兵士を送る会が頻りに開かれるようになり、子供達も参加しました。そこへ戦闘機が低空で飛来し真つ青な空に急上昇、そして宙返りして去って行った光景が今でも忘れられませんが、学校の取り壊しが始まった小学2年生の秋、ご縁のあった安曇野に引越しました。

6年前、岡谷の家の跡地を見に行きました。疎開から68年後、そこには新しい市役所が建っていました。あの頃を思うと、今は本当に平和で有り難いと思います。

二日目
は、鶴ヶ城等を見学し親睦を深めた。



皆で用意した料理

あれや・これや

市民運動会のこと

勝倉自治会
水野 貴代

10月に開催された一中地区運動会で勝倉自治会が優勝したことです。

私には勝倉に引越して来て7年目になります。自治会や子ども会の役員などをしてきたこともあり、ここ数年運動会に参加してきました。例年、勝敗よりも皆で楽しく参加することをモットーに頑張ってきましたが、今年は一一つの競技に熱が入り、応援も今まで以上に盛り上がり、各競技で1位が続出。結果、優勝へと結びつきま

太平洋戦争当時の思い出

西中根自治会
高山 雅幸

昭和11年、私は当時製糸業で栄えた長野県岡谷市に生まれました。家の近くには兵舎や学校・病院・市役所など主要な施設があったために、昭和19年にこの地区の住宅、数十軒以上が強制疎開させられました。

昭和11年、私は当時製糸業で栄えた長野県岡谷市に生まれました。家の近くには兵舎や学校・病院・市役所など主要な施設があったために、昭和19年にこの地区の住宅、数十軒以上が強制疎開させられました。

本会だより

理事研修会

10月23・24日、ふれあいを広める会の理事20人が参加して栃木県那須町で「交通弱者・買物難民への対応」の研修会を行った。今、高齢者による交通事故が多発し、免許自主返納を考えるが通院や買い物などが困難になるためためらう人が多い。那須町で民間団体による「お元氣ネット」の有償でのボランティア活動を行う、今岡憲治さんの話を聞いた。地域と利用者に即した意義のある活動であった。ひたちなか市でも、行政・地域が協力してこの問題を解決して欲しいと思う。

地域のわだい

三反田小まつり

三反田小学校

11月3日さわやかな秋晴れの下、今年も三反田小まつりを盛大に開催することができました。

今年のスローガンは、「交流を深め笑顔で楽しもう三反田小まつり～次の時代へ～」です。6年生が中心となって決めました。

オープニングでは、保護者や地域の皆様に全校活動で合唱や合奏、ダンスや群読を披露しました。また、日頃お世話になっている方々への「感謝の集い」も行われ、代表児童から感謝の気持ちを込めた手作りのプレゼントが贈られました。

その後は午後まで、様々な体験活動に取り組み、保護者や地域の方々と楽しく充実した一日を過ごすことができました。



サロン「はんどちゃん福祉亭」

大成町自治会

大成町自治会では高齢化を迎え、高齢者の支援が急務と考え、平成16年から大成町自治クラブを会場に、高齢者の体力作りや閉じこもり防止を目的に活動しています。サロンは保健推進員が中心となって、毎月第2木曜・第4月曜に集まり、毎回25~30人が参加して健康体操・談話・歌や輪投げ、屋外ではグラウンドゴルフ等を行っています。健康寿命を延ばすことを目指し、ふれあいを深めながら明るく楽しく頑張っています。

年1回は福祉バスを利用し全員で屋外研修を行い、2カ月に1回は自治会役員のスタッフや元気の参加者が一緒に昼食やお菓子を準備し、ふれあいを深めています。



皆で用意した料理

「親水性中央公園」開園!

長堀・東石川・大成町地区

7月末に、市役所南側の中丸川流域の水田跡地に親水性中央公園が開園しました。この公園は、広さ17ha、緑地・芝生広場・花壇・ピオトープ(動植物が生息する水辺等の場所)・散策路などがあり、広々とした園内でグラウンドゴルフや散歩など気持ち良く活動できます。また、大雨時には洪水を防ぐダム役割もあるため、トイレや駐車場は長堀側の高台にあります。今後、南側にダムを建設予定です。

長松・東石川自治会で除草作業を行ったり、西中根女性セミナーで花壇手入れを行ったり近隣地域でも協力しています。まだ利用してない方、ぜひ散策してみてください。



花壇の手入れをする西中根女性セミナーの皆さん

心に残る思い出

戦争の苦しみ

富士山自治会 大川すみ子 (87)

1931年(昭和6年)に、旧勝田村武田(現ひたちなか市武田)の農家に長女として生まれました。小学校時代には出征する兵士を見送るなど戦争の気配は少しずつ増していましたが、登下校や休み時間に遊んだ事、村の催しに行った事など楽しく過ごした思い出がたくさんあります。祖父の影響もあって幼い頃から勉強が好きで、農業や家事の手伝いをしながら女学校に通いました。女学校に入学したのは昭和19年、すでに戦争真っ只中で授業はほとんどなく、芋掘りや田植えなど勤労奉仕の毎日でした。

日立兵器(日立工機)工場と線路を挟んで向かいの自宅は、昭和20年7月17日夜半から18日未明の兵器工場をねらった艦砲射撃による逸れ弾で、被害を受けました。その時の事は、脳裏に焼き付いています。百雷が落ちたような音と地響きで飛び起きると真昼のような明るさになり、砲弾の炸裂する音。弾は青光りを発しながら飛び回り、地獄に落とされたような思いでした。隣の部屋で寝ていた実母は、飛び回る破片が背中から貫通し出血多量で、なすすべもなく亡くなりました。外では、雨がしとしとと降っていました。あらゆる物が壊されて惨い、戦争は二度として欲しくないという強く願っています。

いつ見てもやさし筑波の山みれば

涙流るる亡き母恋し

戦にてみまかりし母三十八

加護うけて我八十路を歩む

行楽地子ら押しくれる車椅子

色づき染めしコキアの丘



半生記を自費出版した本

お庭拝見 金上自治会

秋の装いとなったお庭を訪ねました。

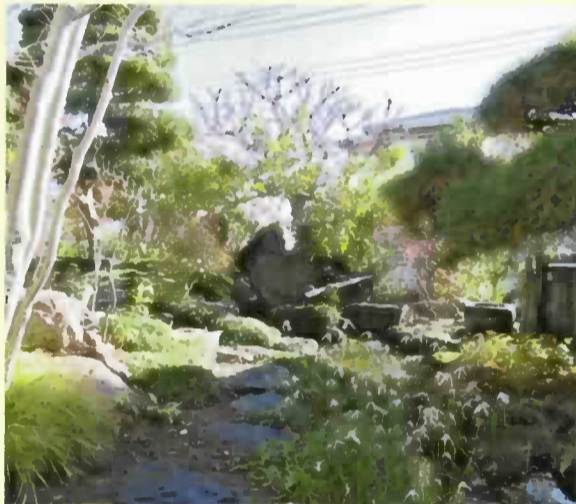
里山をイメージした庭は、ゆっくりと時間が過ぎていきます。(大内さん宅)



獅子ゆず



色鮮やかな花の紫に、目を奪われました。(自治会長 大内さん宅)



部会だより

環境部会

10月12日、金上ふれあいセンター付近の地域巡視を実施。あいにく小雨だったが、部会員27人で市道脇に捨てられたごみの回収を行った。途中、雨が強まり約30分で切り上げたが、それでも7袋分を収穫。軽い気持ちで捨てた物がごみになり地域を汚している。皆で地域を綺麗に保つよう心がけよう!!



青少年部会

今年度の三世代ふれあいチャレンジ教室を7月28日、勝倉小学校で開催した。子ども達・応援指導の1年生・高齢者クラブ・育成会など120人が参加し、水鉄砲・ぶんぶんごま・けん玉・ベクトル水水族館・貝殻アートなどの工作を通して三世代のふれあいを深めることができた。例年は暑中で行っていたが、今年は冷房の効いた仮設校舎で楽しく活動できた。



安全防災部会

8月28日、1中ミセンで45人が参加して安全教室が行われた。初めに、無洗米と水を炊き出し袋に入れて大鍋で30分煮る非常食炊き出し法を教わった。炊き上がるまでの時間、赤十字防災ボランティア地区リーダーの志田美智子さんによる、身近な防災の話も聞いた。防災の工夫や災害時の行動について再確認した。



福祉部会

9月11日、視察研修を行った。筑波山南麓をフィールドに、知的ハンディキャップのある人たちが共同生活しながら有機農業を中心に活動しているNPO法人「自然生クラブ」。その中で個々の感性を大切に太鼓・ダンス・絵画・演劇・造形などで表現している「田井ミュージアム」を訪ねた。作品製作などを見学し、太鼓演奏の歓迎を受けて感動した。



編集後記

秋の大きなイベントの運動会と「ミセンまつり」が晴天に恵まれ、多くのいきいきとした表情の写真を撮影し掲載する事ができました。心に残る思い出コーナーは薄れていく戦争の体験などを取り上げています。こんな事あんな事、今だから話せる事などは是非ご紹介下さい。広報委員も募集しています。

*第95号「心に残る思い出」の中の文章で訂正があります。
安敬三さん(教育委員長)
↓安慶造さん(教育委員会教育長)
お詫び申し上げます。